

国内オーケストラトッププレイヤーによる音楽の祭典

元気やまぐち創造プロジェクト

ヴィヴァルディ

四季

田中 雅弘
(チェロ)

©Rikimaru Hotta

篠崎 友美
(ヴィオラ)



岸本 茗乃加
(ヴァイオリン)



末廣 紗弓
(ヴァイオリン)



宮川 奈々
(ヴァイオリン)

長原 幸太
(ヴァイオリン)

©説亮交響楽団

吉田 秀
(コントラバス)

田村 韶
(ピアノ・チェンバロ)
©武藤章



巖崎 友美
(ヴァイオリン)



吉田 篤
(ヴィオラ)



市 寛也
(チェロ)



2021 11.23(火・祝)
15:00 開演(14:30開場)
シンフォニア岩国 コンサートホール

【主催】公益社団法人日本芸能実演家団体協議会
シンフォニア岩国 指定管理者サントリーバブリシティサービスグループ
【後援】山口県／山口県教育委員会／山口県文化連盟／岩国市
岩国市教育委員会／岩国市文化協会／yab山口朝日放送

全席
指定

一般 3,000円

学生 1,500円 ※25歳以下の学生

会員 2,700円

未就学児の入場はご遠慮ください。

■チケット発売▶9月29日(水)

【窓口販売】10:00~19:00

【電話予約】12:00~19:00 TEL0827-29-1600

【インターネット予約】10:00~ ※発売日を除き、24時間受付可能です →



■友の会優先発売日▶9月13日(月)受付時間 10:00~19:00

※優先発売初日は専用電話のみ受付 TEL 0827-29-4400

【チケット取扱】

シンフォニア岩国:窓口・HP

ローソンチケット Lコード:62717 / チケットぴあ Pコード:202-764

岩国:ふちだ楽器店、周東バストラルホール／広島:エディオン広島本店プレイガイド

皆さまに安心してご来館いただけるよう
新型コロナウィルス感染症対策へのご協力をお願いいたします。



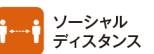
検温



マスク着用



手指消毒



ソーシャル
ディスタンス



会話は控えめに

お問合せ シンフォニア岩国 TEL.0827-29-1600 (受付 10:00~19:00)

〒740-0016 山口県岩国市三笠町1-1-1 FAX.0827-29-1609 <https://www.sinfonia-iwakuni.com/>

※駐車スペースには限りがありますので、ご来場の際には公共交通機関をご利用ください。満車の場合は近隣の有料駐車場をご案内いたします。



文化庁 大規模かつ質の高い文化芸術活動を核としたアートキャラバン事業「JAPAN LIVE YELL project」

～元気やまぐち創造プロジェクト～

山口県防府市出身在住の元東京都交響楽団チェロ首席奏者・田中雅弘氏の声がけにより国内トップクラスの演奏家がここに集結、山口県内を巡ります。今回だけの特別編成による上質の演奏会をこの機会にぜひご堪能ください。



©Rikimaru Hotta

田中 雅弘(チェロ)

山口県防府市出身。東京芸術大学卒業。霧島国際音楽祭賞受賞。「81年安宅賞受賞。第52回日本音楽コンクールチェロ部門第2位。第9回ガスパール・カサド国際チェロコンクール第3位。ユゴ・スラビアにて、恩師ダニール・シャフランの代理でリサイタルを行い、国際放送テレビにも放送され好評を博す。東京文化会館、カザルスホールなどリサイタルを開催。第13回若い芽のコンサートに出演。第9回チャイコフスキイ国際コンクールチェロ部門ファイナリスト、ディプロマ賞受賞。NHK交響楽団、東京都交響楽団などと共に演。2020年3月まで東京都交響楽団首席を務める。これまでに故塙江泰、ハービー・シャビロ、ダニール・シャフラン、岩崎洸の各氏に師事。山口県芸術文化振興奨励賞受賞。アクロス弦楽合奏団として、第22回福岡県文化賞(奨励部門)を受賞。2020年度山口県文化功労賞を受賞。2021年4月より防府市音楽のまち創造プロデューサーに就任。現在、霧島国際音楽祭企画運営委員、防府音楽祭音楽監督としても活躍している。



岸本 萌乃加(ヴァイオリン)

岡山県出身。東京藝術大学音楽学部附属音楽高校を経て、東京芸術大学を首席で卒業するとともに、アカンサス音楽賞及び三菱地所賞受賞。また東京芸術大学大学院修士課程修了時に大学院アカンサス音楽賞受賞。宗次エンジェルヴァイオリンコンクール第3位及び鷺東賞、東京音楽コンクール弦楽部門第1位、第86回日本音楽コンクール第3位。宗次弦楽四重奏コンクールHONO Quartetで出場し第3位及びハイド賞。秋吉台音楽コンクール弦楽四重奏部門第1位。ヤンググラハ国際音楽祭の日本代表として招聘されコンチェルトを演奏。新日本フィル、東京フィル、都響、日本フィルなど多数協演。2021年5月より読売日本交響楽団の次席第一ヴァイオリン奏者に就任。



末廣 紗弓(ヴァイオリン)

1993年東京都出身。4歳よりヴァイオリンを始める。ザルツブルク=モーツアルト国際室内楽コンクール2013にて特別賞受賞。2012年第33回草津夏季国際音楽アカデミーに参加し、成績優秀者によるガラコンサートに出演。その後2014年ウーン国立音楽大学夏季講習、2015年小澤征爾音楽塾等参加。2016年桐朋オーケストラアカデミー試験成績優秀者による学内リサイタルを開催。桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学音楽学部を卒業。同大学研究科を経て、桐朋オーケストラアカデミーを修了。ヴァイオリンを水野佐知香、加藤知子の各氏に師事。日本フィルハーモニー交響楽団セカンドヴァイオリン奏者。



宮川 奈々(ヴァイオリン)

5歳よりヴァイオリンを始める。桐朋女子高等学校音楽科を経て、同大学を卒業。桐朋オーケストラアカデミーを修了。第63回全日本学生音楽コンクール全国大会高校の部第3位。第80・81回日本音楽コンクール入選。平成25年度公益財団法人青山財団奖学金事業対象者。2016年桐朋オーケストラアカデミーに参加。沼尻竜典氏指揮・桐朋学園大学オーケストラと共に、サントリホール室内楽アカデミー第4・5期フェロー。これまでに松本尚三、板垣登喜雄、篠崎永育、堀正文、景山誠治の各氏に師事。現在NHK交響楽団第1ヴァイオリン奏者。



巖崎 友美(ヴァイオリン)

埼玉県出身。7歳よりヴァイオリンを始める。東京音楽大学付属高等学校卒業後、スイスのカヤレヴァイオリンアカデミーを経て、英国王立音楽大学を卒業。これまでボーライブン夏期国際音楽祭、ケンシントン・エイコ音楽祭、アフィニス夏の音楽祭、アンサンブルモデルン主催のKlangspuren Schwaz国際音楽祭等に参加。2013年ザルツブルク=モーツアルト国際室内楽コンクール第3位受賞。2012~2014年は北海道帯広市のレジデンスアーティストとして「とかちラザーレインボーホール」で勤務、コンサート企画や弦楽器指導に携わる。アトロ・ジーロ・ショウワ・オーケストラ団員を経て、2016年より日本センチュリー交響楽団ヴァイオリン奏者。



吉田 篤(ヴィオラ)

山口県防府市出身。全日本学生音楽コンクール福岡大会第1位。東京藝術大学音楽学部楽理科卒業。同大学院室内楽科ヴィオラ専攻修了。数多くの国内オーケストラにおいて客演首席奏者を務める。現在、東京藝術大学講師。藍大フィルハーモニア管弦楽団首席ヴィオラ奏者。東京シンフォニエッタバーバーとして佐治敬三郎、日本音楽コンクール委員会特別賞、アーニャ四重奏団メンバーとして銀の風音楽賞を受賞。古楽器奏者としてハープ・コレギュム・ジャパン等の公演に参加。自身のユニットで豪華客船でのショーに出演するなど幅広く活動を展開。また日本を代表するシンフォニアオーラ奏者として小松真知子＆タングクリスタル、谷吉弘ソリスト、国内主要タンゴバンドで活躍。アルゼンチン・エクアドルアイスに於いても公演、レコーディングを行つ。



市 寛也(チェロ)

福岡県福岡市出身。東京藝術大学音楽学部を経て同大学院修士課程修了。学内に同声会賞受賞、新人演奏会に出演。リノーネ室内楽セミナーにて基金銀の風音楽賞を受賞。松尾学術振興財団より助成金を授与。アフィニス文化財団派遣研修員としてドイツ・ミュンヘン留学。バイエルン放送交響楽団のHanno Simons氏に師事。チェロアンサンブル「Quartet Exploice」メンバー。毎年、全国ツアーと東京定期を開催。キングコードおよびCDリリースのほか、NHK-FMに出演。アクロス弦楽合奏団メンバー。ユーミティのおがたレジデンスカルテット。東京ジュニアオーケストラサエティ講師。2012年1月よりNHK交響楽団チェロ奏者。



吉田 秀(コントラバス)

1986年東京藝術大学音楽学部卒業。芸大フィルハーモニア管弦楽団首席奏者を経て1991年NHK交響楽団に入団。現在首席奏者を務める。室内楽の分野ではオーギュスタン・デュギー、ピカス・スッカーバー、ライナー・キュルル、ギン・クリム、マリア・ジョアン・ビラ、ヴィルフラン・ザウリッシュ、マルセル・アルトリチ、ゲルハルト・ゼンツ、カミラ・弦楽四重奏団、ベリーフィル・オーケストラ、ターリヒ弦楽四重奏団、メロス弦楽四重奏団、ライツィヒ弦楽四重奏団、ケヴァント・ハウス弦楽四重奏団、モザイクルートなどを共演。また東京シンフォニエッタ、いすみシンフォニエッタ大阪、紀尾井ホール室内管弦楽団、諫倉リスンなどのメンバーとしても活動。霧島国際音楽祭、霧島国際音楽祭に参加。東京芸術大学教授、東京音楽大学、相模大学客員教授、沖縄県立芸術大学非常勤講師。

©読売交響楽団

篠崎 友美(ヴィオラ)

1995年桐朋学園大学を首席で卒業。1992年東京国際音楽コンクール室内楽部門において「齋藤秀雄賞」受賞。1994年ライオネル・ターティス国際ヴィオラコンクール特別賞受賞。1997年ミュンヘン国際音楽コンクール第3位入賞。2002年~2021年3月まで、新日本フィルハーモニー交響楽団首席奏者。ソリスト、室内楽奏者としても幅広く活躍しており、霧島国際音楽祭、宮崎国際音楽祭等、数多くのフェスティバルに参加。紀尾井ホール室内管弦楽団、トリトン晴れた海のオーケストラ、サイトウ・キネン・オーケストラ、ラ・ストラヴァガニア・ツアート東京等のメンバー。桐朋学園大学非常勤講師。

2021年7月より東京都交響楽団首席奏者。



田村 韶(ピアノ・チェンバロ)

2007年10月ロン・ティボ国際コンクールにおいて弱冠20歳で第1位に輝き、一躍世界に注目されるに至った。2009年2月ジュコ指挥ケルン放送交響楽団の定期演奏会デビュート日本ツアーを行った他、これまでに、N響、読響、都響、新日本フィル、日本フィル、名古屋フィル、京響、大阪フィル、日本センチュリー響、東京シティ・フィル、神奈川フィル、仙台フィル、群響などと共演。日本各地でリサイタルを行う。室内楽活動にも力を入れており、アントニオ・メセセ、宮田大、三浦文彰の各氏等と共に演奏を重ねるほか、同世代のアーティストとも多数共演する。また、2019年3月にはマニユエル・ルグリがプロデュースするバレ作品にも出演し、自身初となるダンス・ステージとのコラボレーションを果たした。1986年愛知県安城市生まれ、3歳よりピアノを始める。18歳でザルツブルク・モーツアルーム音楽学校に留学。2015年大阪音楽大学院修了。深谷直人、清水重樹、クラウディオ・ソリス、クリストフ・リースの各氏に師事。これまでに3枚のCDをリリース。受賞歴としては、2003年アリオン賞、第14回大幸財団羽美獎助、(財)江副育英会奨学生、2006年第16回出光音楽賞、2008年文化庁長官表彰・国際芸術部門、2009年第10回ホタルオーディオ音楽賞、2015年第70回文化庁芸術祭音楽部門新人賞、2017年度京都市芸術新人賞などがある。京都市立芸術大学専任教師。

©武藤草



アートキャラバン ツアースケジュール

10月 8日(金)	19:00	アスピラート(防府市地域交流センター)
10月 9日(土)	14:00	不二輸送機ホール(山陽小野田市文化会館)
10月 10日(日)	10:30 ① 山口県立萩美術館・浦上記念館 14:00 ② 有備館 18:00 ③ 山口県立美術館	
11月 3日(水・祝)	14:00	山口市民会館
11月 23日(火・祝)	15:00	シンフォニア岩国(山口県民文化ホールいわくに)
11月 24日(水)	19:00	宇部市渡辺翁記念会館
11月 25日(木)	19:00	ルネッサンスながと(山口県民芸術文化ホールながと)